

米国 McObject 社がインテリジェントデバイス向けの監視・ 制御用小型 Web サーバーソフトウェア eXtremeWS™ をリリース

2004年4月26日に米国 McObject®社は eXtremeWS™の最終ベータ・リリースを発表しました。eXtremeWS™はインターネットに接続されるインテリジェントな機器のための HTTP サーバーソフトウェアです。フットプリントは 30KB 以下で、少ない CPU リソースでも、ディスクやファイルシステムなしで動作させることができます。これにより広範囲の組み込みシステム（産業用機器、通信機器、民生用機器等の制限の多い装置）に Web ブラウザベースのアクセスを可能にするというメリットをもたらします。

さらに、eXtremeWS はインテリジェントデバイスのデータ管理機能を提供する McObject 社のインメモリデータベース eXtremeDB™と統合が可能です。

「組み込みシステムの監視・制御用のクライアントは、ダム端末やフロントパネル等の専用機器からブラウザベースのシステムに変わりつつあります。装置にウェブサーバーを組み込む事で、オペレーター向けのインターフェースプログラムを作成する作業やデスクトップシステムから他のプラットフォームへ移植するための作業をほとんど取り除くことが可能になり、またどこにでもあるクライアント機器が使えるようになります。」と、McObject 社 CEO スティーヴ・グレヴスは組み込み向け Web サーバーの有効性を説明しています。

組み込み向けのウェブサーバーを選ぶ場合、開発者はパフォーマンスや柔軟性、組み込みの容易さを求めます。McObject 社は、以下の機能を含む高機能な eXtremeWS を作りました。

- HTTP 1.1 準拠
- コンテンツコンパイラは静的な HTML のディレクトリを読み、C ソースコードに変換し Web サーバーに結合されます。そして、eXtremeWS はその静的な HTML をファイルシステムやディスク無しで、高速インメモリサーバーとしてサービスします。
- テンプレートまたはインプロセス CGI 経由でのダイナミックなコンテンツをサポートします。これまでの CGI では、それぞれのユーザーリクエストは新しいプロセスを生成し、システムを低速化させリソースを消費していました。eXtremeWS は従来の CGI にも対応しますが、インプロセス CGI もサポートします。これは、要求されたコンテキストに対して、各ブラウザの接続ごとに新しい実行パスを生成することなく、高速に処理できます。
- タイムアウト設定可能なセッションをサポートします。各デバイスに応じて必要とされる一連の操作のためのコンテキストを提供します。
- データ管理ソフトとの密な連携が可能です。動的なコンテキストやその他のデータをソート・操作するため、McObject 社の eXtremeDB インメモリ・データ・ベースを使用できるように設計されました。

- スレッドプールを柔軟に設定できます。サーバーは、シングルまたはマルチスレッド環境で実行でき、複数のスレッドに対しても多数の HTTP 要求を処理できるように簡単に設定できます。

eXtremeWS はライブラリとして作成されましたので、完全なソース・コードとして提供されます。ソースコードは、Web サーバーが既存のプログラムに追加されたりイベントループがアクセスされる時に参考になります。eXtremeWS を構築する場合、開発者はプログラムサイズを考慮しながら組み込む機能やを決定します。元々の機能として、レポート、セッションのサポート、デバッグ機能、インプロセス CGI、基本的な認証機能とテンプレートが含まれます。

ウェブベースの機器管理は、すぐに組込み市場での標準となるでしょう。ウェブベースの制御方法を使用すると、組込み向けのソフトウェアをユーザーインターフェースコードから分離できることや、制御デバイスの内部パラメータやデータ管理を行ううえで利用形態の可能性を引すといった利点があります。

eXtremeWS パッケージは、eXtremeDB が動作しているリモートデバイスと Web サーバーが通信を行う事例が入っています。その事例には、デジタルテレビ用の電子プログラムガイド、自動気象ステーション、保守・監視システム、高信頼性の機器管理が含まれています。

リファレンスプログラムを含む eXtremeWS の最終ベータバージョンに興味のある開発者は、<http://www.mcobject.com/beta.shtml> にアクセスしてベータプログラム要求フォームに必要な事項を記入の上、リクエストしてください。

McObject 社について

McObject 社は、データベースとリアルタイムシステムのエキスパートによって設立され、既存のインテリジェントデバイスをより小さく・より高信頼性に・より低コストに開発・保守がするためのテクノロジーを提供します。

既にインメモリデータベースでの採用実績を持ち、各業界でのリーダーであるダイムラークライスラー社、タイコサーマルコントロール社、ジェネシスマイクロチップ社、ボーイング社等を顧客として販売・サポートを行っています。米国ワシントン州イッサクアーに本社を構え、革新的技術とサポートを提供しています。日本国内では、アメリカンエイリアム株式会社（本社 東京、代表取締役 垣内 寛）が総代理店として製品の販売を行っています。

製品のお問い合わせ先：

ガイロジック株式会社 (www.gailogic.co.jp/db)

東京都武蔵野市吉祥寺本町一丁目 30-4

ウッズ吉祥寺 101号 (〒180-0004)

TEL: 0422-28-4500

FAX: 0422-28-4501

email:db@gailogic.co.jp

商標について：

McObject は登録商標です。また、eXtremeDB 及び eXtremeWS は McObject LLC の商標です。ここに言及された他のすべての会社または製品の名称はそれぞれの所有者の商標あるいは登録商標です。